

【資料 1】

軽井沢オープンドアスクール(仮称)設置準備会議委員名簿

敬称略（令和 7 年 4 月 1 日現在）

	氏 名	所属・役職	備 考		5/22欠席
1	荒井 英治郎	信州大学教職支援センター准教授	学識経験者 及び 支援者	座長	
2	本田 秀夫	信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部部长			欠 席
3	三和 秀平	信州大学学術研究院教育学系准教授		副座長	
4	木村 泰子	大阪市立大空小学校初代校長			(オンライン)
5	西郷 孝彦	世田谷区立桜丘中学校元校長			
6	福本 理恵	SPACE CEO			欠 席
7	飯澤 幸世	日本財団公益事業部子ども支援チーム			
8	今村 久美	NPO法人カタリバ代表理事			(オンライン)
9	西野 博之	NPO法人フリースペースたまりば理事長			
10	岡田 敏之	基礎教育保障学会会長 京都市立洛友中学（併設校）元学校長			
11	藤木 拓道	義務教育課長	県教育委員会		
12	一色 保典	学びの改革支援課長			
13	向井 健太郎	心の支援課長			
14	本城 慎之介	学校法人軽井沢風越学園理事長	町関係者		
15	上原 浩子	長野県軽井沢高等学校長			
16	山崎 伸一	軽井沢町立軽井沢中学校長			
17	久保 貴史	軽井沢町立軽井沢西部小学校長			
18	諸星 ひとみ	NPO法人軽井沢教育ネットワークこんぺいとうの会代表			
19	岩崎 ひとみ	NPO法人国際多文化教育推進協会理事長			

(事務局)

宮本 隆	軽井沢町教育委員会教育長	
内堀 繁利	軽井沢町教育委員会教育推進アドバイザー	
岩井 和成	軽井沢町教育委員会こども教育課長	
金井 章宏	軽井沢町教育委員会こども教育課課長補佐兼学校教育係長	
金井 拓也	軽井沢町教育委員会こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係長	
根津 彩香	軽井沢町教育委員会こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係	
小林 真理	軽井沢町教育委員会こども教育課スクールサポーター	
桐野 耕介	軽井沢町教育委員会こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係	
堀本 淳子	軽井沢町教育委員会こども教育課教育支援センター職員	

【資料 2】

第 1 回 軽井沢オープンドアスクール（仮称）設置準備会議まとめ（案）

日時	令和7年（2025）3月7日（金）午後2時から午後5時45分まで		
会場	長野県軽井沢町くっかけテラス中軽井沢図書館2階多目的室		
出席 （敬称略） ◎座長 ○副座長）	◎荒井 英治郎 ○三和 秀平 木村 泰子 西郷 孝彦 福本 理恵 飯澤 幸世 今村 久美 西野 博之 岡田 敏之 小池 徳男（代理） 臼井 学（代理） 召田 誠（代理） 本城 慎之介 上原 浩子 山崎 伸一 久保 貴史 諸星 ひとみ 岩崎 ひとみ		
欠席（敬称略）	本田 秀夫	傍聴者	15人
事務局	宮本 隆 教育長 内堀 繁利 教育推進アドバイザー 岩井 和成 課長 金井 章宏 課長補佐 金井 拓也 係長 学校教育係 職員 小林 真理 堀本 淳子		
会議事項	（1）国（文部科学省）・県（教育委員会）・町の経過説明 （2）今後のスケジュールについて （3）スクールコンセプトについて （4）アンケートについて （5）その他		
当日資料	次第、委員名簿、設置準備会議要綱、軽井沢町の教育環境について、 教育施設（連携7校）位置図、教育一貫独自プログラム、軽井沢町の経過説明、 設置準備会議等スケジュール（案）、スクールコンセプト（イメージ）、 アンケート（案）（学びの多様化学校）、アンケート（案）（夜間中学）		
主な内容（意見、質問等）			
会議次第について 1. 開会 2. 教育長挨拶 3. 自己紹介 4. 座長及び副座長の選任 5. 軽井沢町の教育環境について 資料「軽井沢町の教育環境について」及び「教育施設（連携7校）位置図」、「教育一貫独自プログラム」の とおり説明 6. 議題 （1）国の経過説明 ○学びの多様化学校の説明（文部科学省初等中等教育局児童生徒課担当者説明） 【質問】・学びの多様化学校を義務教育学校としてやっている事例はあるか。 ・中学校だけの設置と、小中一貫での設置で、子どもの姿に違いはあるか。 ・国の予算について、予算の使い道、算出の根拠等。 ・本校型、分校型、分教室型において、人員配置や定数などどのような違いがあるか。 ・特別な教育課程の編成における、教科学習の最低必要時間数等の規定はあるか。 ・特別な教育課程で社会性を育む活動として地域に出る場合に、特別免許証は必要か。 ・学びの多様化学校における生徒の評価方法に基準やきまりはあるか。 ・オンラインでの出席を出席扱いとしている学びの多様化学校の事例はあるか。 オンライン登校と実際の登校の優先度はどのように考えているか。 ・設置形態で、同じ学校種の敷地内には設置できない規定があるが、なぜか。 また、義務教育学校を設置する場合、設置基準はどのように考えるか。 ○夜間中学の説明（文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課担当者説明） 【質問】・夜間中学では教員免許が必要か。 ・小学校免許保有者の授業実施は可能か。 ・特別な教育課程を編成する際に、新たな教科を作ることは可能か。 ・外国籍の子どもが希望した場合に、母語で学ぶことは可能か。 ・学び直しの学習範囲や集団学習と個別学習の割合はどのように決めていくのか。 ・義務教育課程の子どもが夜間中学に通うことは可能か。 ・外国で義務教育を受けた子どもが夜間中学へ通学することは可能か。 ・夜間中学においてタブレット学習は導入されているか。また今後促進はしていくか。 ・夜間中学へスクールカウンセラーは配置されるか。 ・学びの多様化学校と夜間中学を同時設置する場合に補助金の取扱いはどうなるか。			

(1) 県の経過説明

○信州オープンドアスクールの説明（長野県教育委員会事務局担当者説明）

【質問】・設置基準を満たした建物がない場合、新設が必要か、既存施設の改築等で対応可能か。

- ・分校型における、兼務職員の勤務時間等はどのような扱いとなるか。
- ・学習指導要領と特別な教育課程の割合はどのように決定していくのか。

【意見】・教員配置の加配について、配慮した加配をお願いしたい。

- ・教育課程の申請について、県教委のサポートをお願いしたい。
- ・学びの多様化学校へ、隣接市町村からも通学ができるよう支援等をお願いしたい。

(1) 町の経過説明

○軽井沢町の経過を説明（こども教育課長説明）

(2) 今後のスケジュールについて

○本会議の今後のスケジュールについて説明（軽井沢高校・教育魅力化推進係長説明）

【意見】・今後のスケジュールについて、なるべく早く調整いただきたい。

(3) スクールコンセプトについて

○スクールコンセプトについて説明（教育長説明）

【質問】・近隣市町村の生徒受入の予定やスクールバス運行範囲はどのように考えているか。

【意見】・高校進学まで検討いただきたい。

- ・学校とは別に居場所づくりをし、学びの多様化学校に通いつつ居場所に通い、多様化学校卒業後は居場所に通いつつ高校に通信で通うという事例がある。
- ・神奈川県で、高校入試のあり方についての議論され、学びの多様化学校卒業生徒が不利にならない入試制度の検討がなされた事例がある。
- ・設置形態について、義務教育学校として設置してはどうか。
- ・分校型での職員兼務についての懸念があるため、単独校として設置してはどうか。

(4) アンケートについて

○アンケートの実施内容、設問について説明（教育長説明）

【意見】・シンプルな設問のほうが良いのではないか。

- ・学校にあればよいものだけではなく、今の学校にあるがいないものについての設問も追加してはどうか。
- ・夜間中学のアンケートについて、ルビを振ったほうが良いのではないか。
- ・夜間中学のアンケートについて、まずはニーズ把握をする必要があるのではないか。
また、アウトリーチ的に実施する必要があるのではないか。
- ・学びの多様化学校のアンケートについて、不登校生徒に届けるのが重要ではないか。
- ・アンケート実施にあたり、教員への研修が必要ではないか。
- ・本アンケートにより、軽井沢オープンドアスクールのイメージが形成されてしまうのではないか。
- ・映像等を活用した町民向け説明会の実施が必要ではないか。
- ・不登校の生徒向けイベントを行う際、届かない層が一定数いる。届かない層が一番支援を必要としている層である。保護者や支援していただいている方から、アンケートについて説明いただくと良いのではないか。
- ・学校へ通っている子どもと不登校の子どもで意見を分けて把握する必要があるのではないか。
- ・保護者向けの設問において、支援の方法等の設問を追加してはどうか。
- ・オープンドアスクールを設置する本来の目的を明確に確認すべき。
- ・このアンケートで出された意見は、公立学校も改善する必要のあることだという意識を持つべき。
- ・今の聞き方では、子どもたちは当事者意識をもって回答しないのではないか。
当事者意識を持って回答いただけるよう、内容を検討する必要がある。
- ・発達障害や不登校生徒など、実際に通う児童生徒の声を聴くことが重要である。
- ・親の会の活用や、支援者、近隣市町村から意見を聴取する必要があるのではないか。
- ・夜間中学のアンケートで、通うことの不安についての設問を追加したらどうか。
また、卒業後の願いについても選択式等で聞いてはどうか。
- ・アンケート内容自体を、自分たちの学校はどんな学校が良いかという内容に変更してはどうか。
- ・誰を対象にアンケートを行うのか、再度検討いただきたい。
- ・チラシを作成するなどオープンドアスクールについて詳しい説明をする必要があるのではないか。

(5) その他

○事務局からの事務説明。

- ・次回開催日は5月22日となる

【資料3】

軽井沢オーブンドアスクール（仮称）設置準備会議等スケジュール（案）

令和7年5月22日現在

年度	実施回数	開催日（予定） 会場	主な協議内容	開校に向けた取組
令和6年度	第1回	令和7年 3月7日（金） 軽井沢町立図書館 多目的室	- 経過説明（国・県・町） - 今後のスケジュール - スクールコンセプト（1） - アンケート内容	6月中 ○児童生徒向けアンケート実施 ○児童生徒向け実施後、保護者向けアンケート実施 6月中旬～7月中旬（1学期中） ○児童生徒向けワークショップ実施（公立4校の総合等の時間にて実施） ○「私たちの学校」をつくるワークショップ実施 7月中旬～9月下旬 ○夜間中学ニーズ調査実施 9月22日 ○一般向けフォーラム&ワークショップ実施 - 国（文部科学省）へ補助金申請（施設改築等）
令和7年度	第2回	令和7年 5月22日（木） 軽井沢中学校 多目的室	- 第1回設置準備会議のまとめ - 今後のスケジュール（ワークショップ等） - アンケート内容（2） - 夜間中学ニーズ調査	
	第3回	令和7年 7月14日（月） 軽井沢発地市庭	- 第2回設置準備会議のまとめ - アンケート集計結果 - アンケート内容（夜間中学） - 設置場所（1）	
	第4回	令和7年 9月22日（月） 軽井沢町中央公民館 *フォーラム 同日開催	- 第3回設置準備会議のまとめ - ワークショップ報告 - スクールデザイン（1）：ハード面（スタッフ、教室、設備等） - 設置場所（2）	
	第5回	令和7年 10月30日（木） 会場：未定	- 第4回設置準備会議のまとめ - 夜間中学アンケート中間報告 - スクールデザイン（2）：ソフト面（教育課程、学校方針） - 設置場所候補地（報告） - 学習空間デザイン	
	第6回	令和8年 1月28日（水） 会場：未定	- 第5回設置準備会議のまとめ - 夜間中学アンケート結果報告 - 学習空間デザイン（報告） - 生徒募集要項等（1） - 教育課程、学校方針（案）	
	第7回	令和8年 3月5日（木） 会場：未定	- 第6回設置準備会議のまとめ - 生徒募集要項等（2） - 校名アイデア - 校章デザイン等	
令和8年度	協議すべき事案がある場合に開催			- 国（文部科学省）へ学びの多様化学校設置認可申請予定 - 県（教育委員会）へ夜間中学設置 申請予定 - 広報活動 - 設置条例 - 生徒募集 - 教育研修等
令和9年度				4月開校（予定）

【資料 4】

【児童・生徒用】

令和 7（2025）年 5 月 22 日

第 2 回軽井沢オープンドアスクール（仮称）

設置準備会議 資料

在校生へのアンケート（案）

1 趣旨

今後の軽井沢のよりよい学校づくりに活かすために、町内の小中学生や保護者にアンケートを実施し、軽井沢町の学校（東部小学校、中部小学校、西部小学校、軽井沢中学校）や今後設置を予定している軽井沢オープンドアスクール（仮称）をより魅力的な学びの場とする。

2 概要

（1）調査時期

令和 7 年 6 月

（2）調査対象

小学校 4 年～中学校 3 年生の児童生徒

（3）調査方法

学校で Google フォームにて回答

（実施日から 1 週間程度回答期間を設け、回答期間中に回答が得られなかった児童生徒については教育支援センターやスクールサポーターが個別に対応）

3 内容

「私たちの学校」をつくるアンケート

軽井沢町では、あなたもまわりの人も、自分らしく学び合うことができ、自分たちが望む学校を自分たちでつくっていける「私たちの学校」を目指していきたいと考えています。

そのために、あなたの思っていることや考えていることを聞かせてください。

1 回答するあなたについての質問です。

問 1 あなたの学校を教えてください。

① 東部小学校 ② 中部小学校 ③ 西部小学校 ④ 軽井沢中学校

問 2 あなたの学年を教えてください。

① 4 年 ② 5 年 ③ 6 年 ④ 中 1 ⑤ 中 2 ⑥ 中 3

- 2 あなたを含めて、だれもが自分らしく、まわりの人と学びあう学校であるために、「どうしたらいいか」の質問です。

問3 学校に今あるもので、いいなと思うことやいいなと思うものを記入してください。
いくつでも可

(例) 給食、遠足、修学旅行、運動会、文化祭、児童会祭り
タブレット学習、総合の授業、図書館、体育館、校庭
記述欄 (具体的に)

問4 学校にあったらいいなと思うことやあったらいいなと思うものを記入してください。
いくつでも可

(例) 自分のペースで学べる授業、ゆっくりできる居場所
友達や先生などともっとゆっくり話をする時間 等々
記述欄 (具体的に)

問5 学校にないほうがいいなと思うことやないほうがいいなと思うものを記入してください。いくつでも可

(例) ずっと座って話を聞く授業、細かく決められた校則やルール
記述欄 (具体的に)

問6 その他、「私たちの学校」をつくっていくために、何かアイデアや意見があれば記入してください。いくつでも可

記述欄 (具体的に)

以上でアンケートは終了です。

この結果は、これからの学校づくりや、今後設置を予定している軽井沢オープンドアスクール（仮称）に活かしていきたいと思います。

また、今後、グループワークやワークショップなど、児童生徒のみなさんにお話を聞かせてもらう機会をつくっていきたいと考えていますので、ぜひ協力してください。

ご協力ありがとうございました。

【資料 4】

【保護者用】

令和 7（2025）年 5 月 22 日
第 2 回軽井沢オープンダスクール（仮称）
設置準備会議 資料

保護者へのアンケート（案）

1 趣旨

今後の軽井沢のよりよい学校づくりに活かすために、町内の小中学生や保護者にアンケートを実施し、軽井沢町の学校（東部小学校、中部小学校、西部小学校、軽井沢中学校）や今後設置を予定している軽井沢オープンダスクール（仮称）をより魅力的な学びの場とする。

2 概要

（1）調査時期

令和 7 年 6 月（在校生へのアンケート後に実施）

（2）調査対象

小学校 1 年～中学校 3 年生の保護者

（3）調査方法

tetoru に URL を添付し Google フォームにて回答

3 内容

「私たちの学校」をつくるアンケート

軽井沢町では、お子さままわりのお子さまも、自分らしく学び合うことができ、自分たちが望む学校を自分たちでつくっていける「私たちの学校」を目指していきたいと考えています。

そのために、保護者のみなさまが思っていることや考えていることをお聞かせください。
（お子さまが複数いる場合は、それぞれのお子さまごと回答してください。）

1 お子さまについての質問です。

問 1 学校を教えてください。

①東部小学校 ②中部小学校 ③西部小学校 ④軽井沢中学校

問 2 学年を教えてください。

① 1 年 ② 2 年 ③ 3 年 ④ 4 年 ⑤ 5 年 ⑥ 6 年 ⑦ 中 1 ⑧ 中 2 ⑨ 中 3

- 2 お子さまを含めて、だれもが自分らしく、まわりの人と学びあう学校であるために、「どうしたらいいか」の質問です。

問3 学校に今あるもので、いいと思うことやいいと思うものを記入してください。いくつでも可

(例) 給食、遠足、修学旅行、運動会、文化祭、児童会祭り
タブレット学習、総合の授業、図書館、体育館、校庭

記述欄 (具体的に)

問4 学校にあったらいいと思うことやあったらいいと思うものを記入してください。いくつでも可

(例) 自分のペースで学べる授業、ゆっくりできる居場所
友達や先生などともっとゆっくり話をする時間 等々

記述欄 (具体的に)

問5 学校にないほうがいいと思うことやないほうがいいと思うものを記入してください。いくつでも可

(例) ずっと座って話を聞く授業、細かく決められた校則やルール

記述欄 (具体的に)

問6 その他、「私たちの学校」をつくっていくために、何かアイデアや意見があれば記入してください。いくつでも可

記述欄 (具体的に)

- 3 保護者として、学校や教育委員会に望むことについてお聞きます。

問7 もっとあればいいと思うサポートや支援等 (空間・時間・場所・ツール) を記入してください。

(例) 子育ての心配や不安なことをいつでも相談できる
分からない単元や分野をもう一度学習できる

記述欄 (具体的に)

以上でアンケートは終了です。

このアンケート結果とお子さま向けに実施した「在校生へのアンケート」の結果は、公表を行うとともに、これからの学校づくりや今後設置を予定している軽井沢オーブンドアスクール (仮称) に活かしていきます。

また、ご意見を伺う機会としてワークショップやフォーラムなども開催していきますので、ぜひご参加ください。

ご協力ありがとうございました。

なお、お子さま向けに実施した「在校生へのアンケート」(対象: 小学4年生から中学3年生)の内容を下記に掲載しておりますので、併せてご確認ください。

【資料 4】

4月送付「アンケート（案）」についての意見と事務局対応

R7. 5. 22時点

		「自分たちの学校」アンケート	事務局対応
趣旨	文言の変更	・今後の軽井沢のよりよい学校づくりに活かすために、	反映
	〃	・軽井沢町の学校（東部小学校、中部小学校、西部小学校、軽井沢中学校）や	反映
	〃	・今後設置を予定している	反映
	文言の検討	・「自分たちの学校」の表現は「主体性」と「当事者性」がばやけると思います。「自分の学校」に修正は可能でしょうか。「自分たち」と言う言葉に埋もれてしまう子どもがいないように、すべての子どもが「自分の学校を自分がつくる」ことを目指したいです。すべての子どもが「自分」を認めてもらえたら自分の学校をつくりたい。	「自分」を起点としつつ、実際に自分が理想とする学校を当事者として主体的につくっていくには、他者との対話や、協力などみんなで学校をつくっていく必要があるため、「自分の学校」ではなく、「私たちの学校」とする。 なお、「自分たち」ではなく「私たち」へ文言を変更することで、より当事者性が明確になると考える。
方法	方法の検討	・生徒回答の際にgoogleログインを必須とすれば、学校や学年の入力を減らせるのでは？理由があれば今のままでよい。	ログイン必須とすると個人がわかってしまう。匿名とし、率直な意見をもらうため、ログイン必須とはしない。
内容	タイトルの検討	・「自分たち（私たち？）の学校」をつくるアンケート	タイトルを目立たせる、より当事者性が明確になるため「私たち」へ変更
	リード文の検討	・前文の主語、述語、目的語を抽出すると、「軽井沢町では、「自分たちの学校」を目指していきたいと考えている。」となりますが、なんとなく曖昧です。もっとわかりやすく、「軽井沢町では、今ある学校を「自分たちの学校」へ変えていくことを目指している。」とした方が、理解しやすいのではないのでしょうか？具体的には、「軽井沢町では、今ある学校を、あなたやまわりの人が、自分らしく学び合うことができ、自分たちが望む学校を自らの手でつくっていける「自分たちの学校」へ変えていくことを目指していきたいと考えています。	「変えていくことを目指す」という言葉は強く、言葉が独り歩きしてしまう可能性がある。これまでの文言を使用する。
	設問項目の検討	・いいなと思うことやいいなと思うもの	反映
	〃	・あったらいいなと思うことやあったらいいなと思うもの	反映
	〃	・ないほうがいいなと思うことやないほうがいいなと思うもの	反映
	〃	・その他、自分たち（私たち？）の学校をつくっていくために、	タイトルを目立たせる、より当事者性が明確になるため「私たち」へ変更
	新規内容の検討（性別）	・調査に際し、性別を聞くことも必要なのではないか。	分析等をするわけでもなく、男女による回答の偏り等を見るわけでもないため、性別は聞かない。
	項目の検討（もの）	・内容がすべて「もの」に偏っている点に意図はあるか。どのような場所がいいかなど概念的なものを聞いてもどうか。	文言を変え、ことを聞くとともに、例示にも場所の例を追加
後書	目的の明確化	・目的を明確にすることは重要であると考えて。なぜ行か、各質問を何のために、どのように活かすかなど明確にして聞かせていただければ、より納得できる、内容の検討もしやすいと思います。	子どもたちのアンケートについては現状のままとする。保護者向けについては、趣旨をアンケート実施の通知文へ入れ、趣旨を確認したうえでアンケートへ回答いただくこととする。また、アンケートの後述も一部変更し対応。
	文言の変更	・今後設置を予定している	反映
	〃	・グループワークやワークショップなど等、児童生徒のみなさんに	内容を修正
全体に対して	〃	・作っていききたいと考えているので、ぜひ協力して下さい。	内容を修正
		・様々な都道府県にいる保護者に実施に内容を見てもらった。どの保護者も、アンケートの目的がわからないという意見を持っていた。「趣旨」の内容がアンケート内容の中で確認できないため、内容の前文に再度趣旨を入れるほうが良いのではないかと。	子どもたちのアンケートについては現状のままとする。保護者向けについては、趣旨をアンケート実施の通知文へ入れ、趣旨を確認したうえでアンケートへ回答いただくこととする。また、アンケートの後述も一部変更し対応。

「夜間中学」設置に向けたニーズ調査について（案）

1 調査概要

（1）趣旨

公立夜間中学のニーズがあると想定される方及びその支援者等にニーズ調査を実施し、その結果を軽井沢オープンドアスクール（仮称）に設置予定の夜間中学のあり方の参考とする。

（2）調査対象

①公立夜間中学のニーズがあると想定される方

- ・さまざまな事情により、中学校に行くことができなかった方
- ・日本の中学校にあたる教育を十分に受けていない外国籍、または外国に由来のある方
- ・中学校を卒業したものの、何らかの理由により、ほとんど学校に通えず、学び直しを希望する方

②①の方を日ごろ支援している方

③その他、調査に協力いただける方

（3）調査方法（以下の①・②の方法を並行して実施し、ニーズを把握する。）

①特定の方を対象とした調査

- ・町内を中心に、公立夜間中学のニーズがあると想定される方とのつながりが想定される関係団体及び関係者にアポイントメントをとったうえで、ニーズがあると想定される方及び支援者への聞き取りを個別に行う。

（民生委員、NPO 法人国際多文化教育推進協会、外国籍住民のための日本語教室、旅館組合、飲食店組合、観光協会等への聞き取りを予定）

- ・これまでスクールサポーターが関わったことがあり、学齢を経過している方に、スクールサポーターが個別に聞き取りを行う。

②不特定多数の方を対象とした調査

- ・町の公共施設や商業施設等にアンケート用紙の設置またはチラシの掲示を依頼する。チラシの場合、掲載されている QR コードから Google フォームによるアンケートに回答してもらう。

（町役場、公民館、図書館、病院、郵便局、軽井沢町商工会、八十二銀行、上田信用金庫、長野県信用組合、JA 佐久浅間、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ホテル、飲食店、観光地等への依頼を予定）

- ・町の HP 上に案内を掲載し、Google フォームによるアンケートに回答してもらう。

（4）調査期間

①特定の方を対象とした調査：令和 7 年 5 月～9 月末頃（その後も継続）

②不特定多数の方を対象とした調査：令和 7 年 7 月下旬～9 月末頃

2 調査内容

現在準備中。令和 7 年 7 月 14 日（月）の第 3 回設置準備会議で提案予定。

【資料 5】

「夜間中学アンケート（案）」についての意見と事務局対応

R7. 5. 22時点

		「夜間中学」アンケート	事務局対応
実施方法	調査期間	できるだけ期間を長くして、公共施設はもちろん、スーパーなどの商業施設等にもチラシやポスターと共にアンケート用紙を置くことが望しいと思われます。	アンケートは、7月下旬～9月末までの約2カ月間で一度中間のまとめを行い、そのあとも該当者がいる場合は、個別での調査を予定している。 また、商業施設や公共施設のように、人の出入りが多い場所への設置を行う予定である。
調査方法	周知方法	関連施設は、日本語教室のみの想定でしょうか？ 引きこもり支援等の施設も必要では？ このような関連施設には、足を運んで依頼してください。	日本語教室以外にも、NPO法人国際多文化教育推進協会、旅館組合、飲食店組合、観光協会等に足を運び、聞き取りを行う予定。また、民生委員にも該当者の調査を依頼している。 さらに、学齢期に不登校傾向だった方で、スクールサポーターが把握している方には、スクールサポーターから聞き取りを行う。
	回答方法	高齢者等QRコードで回答できない人への配慮はどうしますか？	チラシの掲示だけでなく、紙のアンケート用紙の設置も行う。
	調査対象	字の読めない人もいるため、支援者や理解者へのアンケートも考えてください。	本人だけでなく、支援者や保護者へのアンケートも作成し、実施する。
内容	形式の検討	多言語対応と、日本語の場合も全てルビ振りが必要。	日本語、英語、中国語への対応を行う予定である。 また、ルビ振りも行う。
	項目の検討	「夜間中学に入学したい理由は？」の方がわかりやすい。 中学の内容を学びなおしたい 字の読み書きや計算ができるになりたい 日本語が話せるになりたい 日本の文化を学びたい …など	「夜間中学に通ってみたいと考えた理由は？」という質問とし、挙げていただいた項目を選択式（複数回答可）で回答してもらうようにする予定である。
	項目の検討	単純に学ぶだけではなく、おそらくその先の願いがあると思う。夜間中学に行って、その先に高卒認定を取りたいであるとか、もっといい仕事に就きたいとか。そういった願いの部分も、自分ですぐこう書き出せるかわからないと思うので、選択式にして書いてあげるといいのでは。	
	項目の検討	子育て中で両立できるか不安とか、お仕事をしながらできるのか不安とか、移動手段であったりとか身体的な関係でずっと通えるかわからないって方もいると思うので、通うことの不安はありますか？という質問を付け加える。	アンケートの最後の自由記述欄に記入してもらうようにする予定である。（「夜間中学についてのご意見や期待すること、通ううえでの不安があれば、自由に書いてください」という形で）

夜間中学アンケート

【本人用(ほんにんよう)】

長野県教育委員会(ながのけんきょういくいいんかい)では、さまざまな理由(りゆう)により、中学校(ちゅうがっこう)での教育(きょういく)を十分(じゅうぶん)にうけることができなかった方(かた)のうち、学(まな)び直(なお)しを希望(きぼう)する方のニーズを把握(はあく)し、夜間中学(やかんちゅうがく)設置(せっち)の検討(けんとう)を進(すす)めていきたいと考(かんが)えています。以下のアンケートに、ご協力(きょうりょく)をお願い(ねが)います。

セクション 1

ページ 1/3

1.夜間中学(やかんちゅうがく)について、知(し)っていますか

単一選択

知(し)っている

聞(き)いたことはある

知(し)らない

※夜間中学(やかんちゅうがく)とは、

- ・戦後(せんご)の混乱期(こんらんき)に、さまざまな事情(じじょう)により、中学校(ちゅうがっこう)に行(い)くことができなかった方
 - ・日本(にほん)の中学校(ちゅうがっこう)にあたる教育(きょういく)を十分(じゅうぶん)に受(う)けていない外国籍(がいこくせき)、または、外国(がいこく)に由来(ゆらい)のある方(かた)
 - ・中学校(ちゅうがっこう)を卒業(そつぎょう)したものの、何(なん)らかの理由(りゆう)により、ほとんど学校(がっこう)に通(かよ)えなかった方(かた)
- などが、学(まな)び直(なお)しをすることができる中学校(ちゅうがっこう)です

2.夜間中学(やかんちゅうがく)が近くにあったら、通(かよ)ってみたいですか

単一選択

通(かよ)ってみたい

通(かよ)ってみたいと思(おも)わない

※「通(かよ)ってみたい」と答(こた)えた方(かた)は、次(つぎ)のアンケートに進(すす)んでください。「通(かよ)ってみたいと思(おも)わない」と答(こた)えた方(かた)は、ここまでです。

3.あなたの、年代(ねんだい)を選(えら)んでください。回答するのに必要です。
単一選択.

～15歳(さい)以下(いか)

16歳(さい)～19歳(さい)

20歳(さい)～24歳(さい)

25歳(さい)～30歳(さい)

40代(だい)

50代(だい)

60代(だい)

70代(だい)

80代(だい)以上(いじょう)

4.お住(す)まいの地域(ちいき)を選(えら)んでください。(わからない場合(ばあい)は、次(つぎ)の質問(しつもん)に進(すす)んでください。)

東信(とうしん)

南信(なんしん)

中信(ちゅうしん)

北信(ほくしん)

5.東信地域(とうしんちいき)で、お住(すま)いの市町村(しちょうそん)はどこですか

軽井沢町(かるいざわまち)

御代田町(みよたまち)

佐久市(さくし)

佐久穂町(さくほまち)

小海町(こうみまち)

小諸市(こもろし)

川上村(かわかみむら)

南相木村(みなみあいきむら)

北相木村(きたあいきむら)

立科町(たてしなまち)

南牧村(みなみまきむら) 青木村(あおきむら)

上田市(うえだし)

長和町(ながわまち)

東御市(とうみし)

6.南信地域(なんしんちいき)で、お住(すま)いの市町村(しちょうそん)はどこ
ですか.

岡谷市(おかやし)

下諏訪町(しもすわまち)

茅野市(ちのし)

原村(はらむら)

諏訪市(すわし)

富士見町(ふじみまち)

伊那市(いなし)

駒ヶ根市(こまがねし)

辰野町(たつのまち)

中川村(なかがわむら)

宮田村(みやだむら)

飯島町(いいじままち)

南箕輪村(みなみみのわむら)

箕輪町(みのわまち)

阿智村(あちむら)

阿南町(あなんちょう)

飯田市(いいだし)

売木村(うるぎむら)

大鹿村(おおしかむら)

下條村(しもじょうむら)

喬木村(たかぎむら)

高森町(たかもりまち)

天龍村(てんりゅうむら)

豊丘村(とよおかむら)

松川町(まつかわまち)

泰阜村(やすおかむら)

平谷村(ひらやむら)

根羽村(ねばむら)

7.中信地域(ちゅうしんちいき)で、お住(すま)いの市町村(しちょうそん)はどこ
ですか

上松町(あげまつまち)

王滝村(おうたきむら)

大桑村(おおくわむら)

木曽町(きそまち)

木祖村(きそむら)

南木曾町(なぎそまち)
朝日村(あさひむら)
生坂村(いくさかむら)
麻績村(おみむら)
筑北村(ちくほくむら)
山形村(やまがたむら)
松本市(まつもとし)
塩尻市(しおじりし)
安曇野市(あずみのし)
池田町(いけだまち)
大町市(おおまちし)
小谷村(おたりむら)
白馬村(はくばむら)
松川村(まつかわむら)

8.北信地域(ほくしんちいき)で、お住(すま)いの市町村(しちょうそん)はどこで
すか

飯綱町(いづなまち)
飯山市(いひやまし)
小川村(おがわむら)
小布施町(おぶせまち)
木島平村(きじまだいらむら)
栄村(さかえむら)
坂城町(さかきまち)
信濃町(しなのまち)
須坂市(すざかし)
高山村(たかやまむら)
千曲市(ちくまし)
中野市(なかのし)
長野市(ながのし)
野沢温泉村(のざわおんせんむら)
山ノ内町(やまのうちまち)

ページ 2/3

9.あなたの国籍(こくせき)を1つ選(えら)んでください。

日本

中国(ちゅうごく)

ブラジル

フィリピン

タイ

ネパール

10.あなたは次(つぎ)の、どの項目(こうもく)にあてはまりますか。

- ・戦後(せんご)の混乱期(こんらんき)に、さまざまな事情(じじょう)により、中学校(ちゅうがっこう)に行(い)くことができなかった方
- ・日本(にほん)の中学校(ちゅうがっこう)にあたる教育(きょういく)を十分(じゅうぶん)に受(う)けていない外国籍(がいこくせき)、または、外国(がいこく)に由来(ゆらい)のある方(かた)
- ・中学校(ちゅうがっこう)を卒業(そつぎょう)したものの、何(なん)らかの理由(りゆう)により、ほとんど学校(がっこう)に通(かよ)えなかった方(かた)
- ・現在(げんざい)不登校(ふとうこう)や家庭(かてい)の事情(じじょう)等(とう)で中学(ちゅうがく)に通(かよ)えていない方(かた)
- ・この中(なか)にあてはまるものはない方(かた)

11.夜間中学(やかんちゅうがく)に通(かよ)ってみたいと考(かんが)えたのはどうしてですか。

複数回答可

- ・日本(にほん)の中学校(ちゅうがっこう)を卒業(そつぎょう)したいから
- ・中学校(ちゅうがっこう)は卒業(そつぎょう)したが、もう一度(いちど)学(まな)び直(なお)したいから
- ・高校(こうこう)へ進学(しんがく)したいから
- ・仕事(しごと)のために学(まな)びたいから
- ・日本(にほん)の文化(ぶんか)や社会(しゃかい)について学(まな)びたいから
- ・日本語(にほんご)を話(はな)せるようになりたいから
- ・読(よ)み書(か)きができるようになりたいから
- ・現在(げんざい)中学校(ちゅうがっこう)に通(かよ)えていないから
- ・友達(ともだち)をつくりたいから

12.あなたの家や職場から夜間中学まで、片道(かたみち)どのくらいの時間までなら通うことができますか

- ・30分(ふん)以内(いない)
- ・1時間(じかん)以内(いない)
- ・2時間(じかん)以内(いない)
- ・3時間(じかん)以内(いない)

13.夜間中学が、あなたの家(いえ)や職場(しょくば)から歩(ある)いて通えない場所(ばしょ)にある場合(ばあい)、どのように通いますか。

- ・車(くるま)
- ・オートバイ
- ・電車(でんしゃ)やバス
- ・その他(ほか)

セクション 3

ページ 3/3

14.日本(にほん)で最後(さいご)に通(かよ)った学校(がっこう)を1つ選(えら)んでください。

- ・小学校(しょうがっこう)
- ・中学校(ちゅうがっこう)
- ・高等学校(こうとうがっこう)
- ・大学(だいがく)、専門学校(せんもんがっこう)など
- ・外国人(がいこくじん)学校(がっこう)やインターナショナルスクール
- ・日本(にほん)で学校(がっこう)には通(かよ)っていない

15.あなたは最後(さいご)に通(かよ)った学校(がっこう)を卒業(そつぎょう)しましたか。

- ・卒業(そつぎょう)した
- ・卒業(そつぎょう)しないでやめた
- ・今(いま)、通(かよ)っている

16.あなたの現在(げんざい)の状況(じょうきょう)を教(おし)えてください。

- ・働(はたら)いている
- ・家(いえ)にすることが多(おお)い
- ・学校(がっこう)に通(かよ)っている・その他(ほか)

17.夜間中学(やかんちゅうがく)についてのご意見(いけん)や期待(きたい)することがあれば、自由(じゆう)に書(か)いてください。

回答を入力してください

夜間中学(やかんちゅうがく)

【保護者用(ほごしゃよう)・支援者用(しえんしゃよう)】アンケート

長野県教育委員会(ながのけんきょういくいいんかい)では、様々(さまざま)な理由により、中学校(ちゅうがっこう)での学習(がくしゅ)を十分(じゅうぶん)に受(う)けることができなかった方(か)たのうち、学(まな)び直(なお)しを希望(きぼう)する方(か)たのニーズを把握(はあく)し、夜間中学設置(やかんちゅうがくせっち)の検討(けんとう)を進(すす)めていきたいと考(かん)がえています。そこで、希望(きぼう)する方(か)たの保護者(ほごしゃ)や支援者(しえんしゃ)のみなさんにアンケートをさせていただきます。ご協力(きょうりょく)をお願い(ねが)います。

1.質問質問(しつもん)1

夜間中学(やかんちゅうがく)のことを知(し)らせたいと思(おも)う人(ひと)があなたのまわりにいますか。

- ・身近(みぢか)にいる
- ・思(おも)いつく人(ひと)がいる
- ・まわりにはいない

2.質問(しつもん)2

(質問(しつもん)1で「身近(みぢか)にいる」「思(おも)いつく人(ひと)がいる」と答えた方(か)た)」

その人(ひと)とあなたの関係(かんけい)を教(おし)えてください。

- ・家族(かぞく)・親せき(しんせき)
- ・友だち(ともだち)
- ・仕事(しごと)やボランティアで知(し)っている人(ひと)
- ・間接的(かんせつてき)に見聞(みき)きした

3.質問(しつもん)3

その人(ひと)に知(し)らせたい理由(りゆう)を教(おし)えてください。

- ・中学校(ちゅうがっこう)を卒業(そつぎょう)していないから
- ・中学校(ちゅうがっこう)は卒業(そつぎょう)したが、もう一度(いちど)学(まな)び直(なお)してほしいから
- ・中学校(ちゅうがっこう)は卒業(そつぎょう)したが、不登校(ふとうこう)や家庭(かてい)の事情(じじょう)で、中学校(ちゅうがっこう)にあまり通(かよ)っていないから
- ・外国籍(がいこくせき)や外国由来(がいこくゆらい)の方(か)たで、中学校(ちゅうがっこう)の知識(ちしき)や技能(ぎのう)などを学(まな)んでほしいから

4.質問(しつもん)4

夜間中学(やかんちゅうがく)を知(しら)せたい人(ひと)は、全部(ぜんぶ)で何人(なんにん)くらいいますか

□人

5.質問(しつもん)5

夜間中学(やかんちゅうがく)を知(しら)せたい人(ひと)が住(す)んでいる、市町村(し・まち・むら)はどこですか。 ※複数人いる場合は、複数記入してください。 例:〇〇市 □□町 △△町複数行テキスト.

回答を入力してください

6.質問(しつもん)6

●あなたの職業(しよくぎょう)または関(かか)わっている活動(かつどう)を教えてください

自営業(じえいぎょう)

工場勤務(こうじょうきんむ)

会社員(かいしゃいん)

学校関係者(がっこうかんけいしゃ)

福祉関係者(ふくしかんけいしゃ) 含:民生委員(みんせいいいん)、保護司(ほごし)など

外国人支援関係者(がいこくじんしえんかんけいしゃ)

学習支援関係者(がくしゅうしえんかんけいしゃ)

含:識字教室(しきじきょうしつ) 日本語指導教室(にほんごしどうきょうしつ)など

公共施設職員(こうきょうしせつしよくいん)

公務員(こうむいん)

医療・介護施設職員(いりょう・かいごしせつしよくいん)

7.質問(しつもん)7 夜間中学(やかんちゅうがく)についての御意見(ごいけん)や期待(きたい)することがあれば、自由(じゆう)に書(か)いてください。複数行テキスト.

回答を入力してください

ご協力ありがとうございました。夜間中学(やかんちゅうがく)のことを知(し)らせたいと思(おも)う人(ひと)に、ぜひ、当事者(とうじしゃ)アンケートをお渡(わ)してください。